

和歌山大学教育学部の教育目的

人間と教育に関する深い理解と、科学・芸術・文化に関する専門的知識にもとづき、教育実践力を高めることで、次代を担う子どもたちの成長と発達を支援していくことのできる高度な資質・能力をもった教員の養成を目的とする。（和歌山大学教育学部規則第1条の2）

和歌山大学教育学部のアドミッション・ポリシー

【求める学生像】

教育学部では、卒業後に学校教員への就職を志望する、次の各要素を備えた人物を求める。

1. 知識・技能

・これまでの学びを通して大学入学後の専門的知識を学ぶための基礎となる知識・技能を有する人

2. 思考力・判断力・表現力

・課題解決に主体的に取り組むための基礎となる思考力・判断力・表現力を有する人

3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

・多様で広い知的関心を持ち、他者と関わって学ぼうとする意欲や態度を有する人

・身につけた知識や技能を活用し、課題解決に取り組む意欲や態度を有する人

【入学後の期待】

入学時に求められる知識・技能、能力、態度をもとに、生涯にわたって「地域とともに学びの未来を拓く教師」として必要な基盤を獲得することを期待する。

【入学者選抜の基本方針】

1. 一般選抜〔前期日程〕では、知識・技能については大学入学共通テスト及び個別学力検査等により、また、思考力・判断力・表現力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については面接により評価し、入学者を選抜する。
2. 一般選抜〔後期日程〕では、知識・技能については大学入学共通テストにより、また、思考力・判断力・表現力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については面接により評価し、入学者を選抜する。
3. 学校推薦型選抜では、学校教育に興味を持ち、教職を目指す者として出身学校長より推薦を受けた者のうち、知識・技能については大学入学共通テストにより、また、思考力・判断力・表現力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については面接並びに出願書類により総合的に評価し、入学者を選抜する。
4. 学校推薦型選抜（きのくに教員希望枠）では、学校教育に興味を持ち、教職を目指す者として出身学校長より推薦を受けた者のうち、知識・技能については小論文により、思考力・判断力・表現力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については面接並びに出願書類により総合的に評価し、入学者を選抜する。
5. 学校推薦型選抜（地域【紀南】推薦枠）では、学校教育に興味を持ち、教職を目指す者として出身学校長より推薦を受けた者のうち、知識・技能については小論文により、思考力・判断力・表現力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については面接並びに出願書類により総合的に評価し、入学者を選抜する。